

山陰道「益田・田万川道路」（小浜～田万川間）及び「大井・萩道路」（大井～萩間）の令和3年度新規事業化に関する市長コメント

●市長コメント

本日、山陰道「益田・田万川道路」（小浜～田万川間）及び「大井・萩道路」（大井～萩間）の令和3年度新規事業化が国土交通省から発表されました。

本年度事業化となった「益田西道路」に引き続き、「益田・田万川道路」及び「大井・萩道路」が令和3年度新規事業化となったことは大変喜ばしく思っております。

最も整備が遅れていた益田～萩間において、益田市内の区間が全て事業化となったことは一つの到達点と考えております。

事業化にあたり、国土交通省、島根・山口県選出国會議員の方々をはじめ関係方面のご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

また、益田商工会議所やゆうひライン女性の会、石見臨空ファクトリーパーク立地企業連絡会の皆さまには、関係先への要望に格段のご協力をいただいたことを改めて感謝申し上げます。

益田から萩までの間の山陰道は、世界遺産を擁し多くの観光客が来られる萩市と益田市を結ぶ路線であり、萩・石見空港の一層の活性化につながると強く期待しています。

また、九州経済圏へのアクセス性が向上することで、石見臨空ファクトリーパークなど企業立地促進への大きな追い風となります。

そのほか、救急搬送の速達性の向上や災害時のネットワーク確保、走行時の安全性の向上など地域の活性化・安全安心に資する多くの効果が見込まれる大変重要な区間です。

一日も早く山陰道全線が供用されるよう、引き続き市として全力で取り組んでまいります。

山陰道 益田・田万川道路

事業費100百万円 道-8

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 益田・田万川道路は島根県・山口県の県境に位置し、災害時等の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、物流の効率化を図ることを目的とした、延長7.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県萩市下田万～島根県益田市戸田町

3. 令和3年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

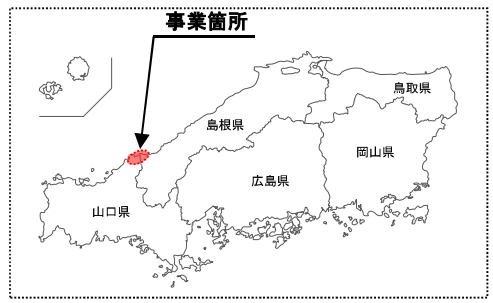


4. 期待される整備効果

- 国道191号は山口県萩市と島根県益田市を最短で結ぶが、平成25年7月豪雨災害時には二級河川田万川が氾濫し大きな迂回が発生。
 - 益田・田万川道路の整備により、災害等による交通障害や道路寸断時の広域迂回が解消されます。
- 【萩市田万川支所～益田市役所の国道191号通行止め時の所要時間】
- 現況 約112分(迂回時)
→ 整備後 約26分 (約86分短縮)



新規着手



写真① 線形不良箇所・益田市飯浦町付近



写真② 九州方面から浜田港への木材の運搬状況・田万川トンネル付近



写真③ H25年7月の冠水による通行止め・萩市下田万付近

山陰道 大井・萩道路

事業費100百万円

道-25

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 大井・萩道路は、萩市中心部に位置し、災害時の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、広域的な交流連携を図ることを目的とした、延長11.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県萩市椿～萩市大井

3. 令和3年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



4. 期待される整備効果

○災害時の交通障害や道路寸断による広域迂回が解消されます。

【萩市役所～阿武町役場の国道191号通行止め時の所要時間】

現況 約78分(迂回時) → 整備後 約21分 (約57分短縮)



【国道191号通行止め時の迂回】

新規着手



写真① 越波による通行止め
・萩市大井門前付近



写真② 事故による通行止め
・萩市椿東中小畑付近



写真③ 線形不良箇所
・萩市椿東中小畑付近